

モニターレポート(4月報告)

【報告内容①】

濁川地区で活動する「虹色の会」が、新発田川が新井郷川排水機場近くに合流する土手で除草作業をしているところでした。

〈事務所からのコメント〉

「虹色の会」の報告ありがとうございました。新井郷川でも、川をきれいにする活動を行っているのですね。阿賀野川でも、「阿賀野川をきれいにする会」という団体があり、他にも自治会、漁協、占用者、河川愛護団体などが活動されています。皆様の活動が、河川愛護の啓発につながると思います。

【報告内容②】

阿賀野川大橋の下に放置されているボートは、所有者がいるのだらうと思われませんが、長い間放置されているように思います。できるだけ早めに撤去してもらいたいものです。

〈事務所からのコメント〉

阿賀野川大橋の直上流に放置されている船舶については、こちらでも確認しております。所有者には、撤去するよう働きかけているところです。

※複数のモニター報告を要約してあります。

【報告内容③】

今年はあるだけの雪です。公園内の除雪も大変だったと思います。阿賀野川の水かさが少なく、幾分濁っていました。床固め公園から眺める阿賀野川は勢いがありました。私たちの生活や、これから始まる農作業には命の水です。

〈事務所からのコメント〉

阿賀野川床固め公園も、雪が消え、すっかり使えるようになりました。阿賀野川の水も、雪解けの水が流れているためか、濁っていると思われます。雨が降ったり、急に暖かくなると、流量が多くなる可能性があります。

【報告内容④】

今年で3回目となる「鮭の稚魚放流」を、赤坂小学校6年生13人と関係する方々が行うと知り、行ってみました。児童の皆さんは素晴らしい勉強をされていて、約500匹の稚魚は7cmほどに成長し、ぴちぴちと元気に次々放流されていきました。阿賀野川の環境をできるだけ守り、児童の皆さんが大切に育てた稚魚たちが4年度に戻ってきほしいと思いました。

〈事務所からのコメント〉

赤坂小学校6年生13人と関係者や地元漁協の協力により育てた鮭の稚魚約500匹の放流を「大和水辺の楽校」で行ったとのこと。大和地区の水辺や高水敷は、従来より旧大和小学校で河川にふれあう総合学習の場として活用されてきました。市では、この場所を環境を保全しつつ、より安全に利用しやすい水辺空間として整備し、総合学習や市民の憩いの場として広く利用できるよう、国土交通省「水辺の楽校プロジェクト」に申請し、平成18年3月に登録され、整備した施設です。

※複数のモニター報告を要約してあります。

【報告内容⑤】

観察区間の阿賀野川の堤防付近を綺麗に清掃している地域住民の方々を見かけました。子供から大人まで大人数でゴミ拾いをしていました。雪解けの頃から気になっていたゴミは、すっかりなくなりとても綺麗になっています。

見ていた私の心も綺麗になった気がして、地域住民の方々の活動に感激します。

〈事務所からのコメント〉

阿賀野川の左岸堤防付近を大人数でゴミ拾いをしていたとのこと。当日は、秋葉区一斉クリーン作戦が行われていたことから、そのことをご報告頂いたものと思います。当該クリーン作戦は、秋葉区青少年育成協議会及び阿賀ブロック青少年健全育成会が主体となって実施し、今年は、子供からお年寄りを含め約200人が参加し、当事務所も後援をしています。

※複数のモニター報告を要約してあります。